

『運動会「エイサー」』

鈴木 貫太郎 (すずき かんたろう) 6歳

本願寺中央幼稚園
(京都教区)

万国旗にもとても興味があったのでしよう。一つひとつの国旗のデザインを忠実に再現しようとしているのがよく分かります。かんたろう君の知的な関心と探求心が存分に発揮されています。その万国旗の上に接するように空が描かれているのも、万国旗の向こうに広がる青空を捉えたもので、6歳らしい空間認識が素直に表現されています。指導された先生が、その子らしい見方や感じ方を大切にして取り組まれたからこそ生まれた表現です。

大きく描かれている2人の人物は「エイサー」で使う太鼓とバチを持っています。中央の人物の表情からは、「えいやーさっさー!」との大きなかけ声が聞こえてきそうです。また、「ほんがんじ」と記されたテントの下では、椅子に座り音響機器を操作する先生が、画面左上には遠くから「頑張れ!」と声援を送る家族でしようか、運動会の細かな状況まで、誇らしげに描き出しています。

●表紙のことば●



おおはし いさお
大橋 功

岡山大学大学院
教育学研究科